

# 給支セルドランドや食外日生日誕生

## 四日市事務機センター

事務機器の販売と保守管理を手掛ける四日市事務機センター（本社四日市市日永西、佐野智成社長、電話059・346・5411）は、独創的な福利厚生制度を採用している。配偶者の誕生日に外食する費用を一部助成したり、子どもの小中学校への就学時にランドセルや制服を支給する制度などを創設。家族の満足度を高めることで、社員のモチベーション向上につなげる狙い。

（四日市・山田駿太）

## 社員のモチベーション向上に



佐野智成社長

子育て世代の社員を支援する仕組みもある。「入学おめでとう制度」では、子どもが小学校に入学した場合のランドセルや、中学校に進学した際の制服1着を支給する。

また、昨年には子どもの学習塾の月謝を一部助成する制度「お塾へGO!!」も新設した。

佐野社長は「今後も社員だけでなく家族を幸せに

「バースデー制度」では、配偶者の誕生日に外食費を助成する。家族で特別な時間を過ごしてもらうためだ。全社員36人のうち、既婚者のほぼ全員が利用しているという。



子どもの就学時にランドセルを支給する制度などを設けている

している。四日市事務機センターは1974年創業。主に四日市内の企業をターゲットに、複合プリンターやインターネット回線機器など事務機器の販売・保守管理を展開している。2017年7月のグループ売上高は、約12億円。

